

きずな

2011年 9月 8日

NO 852

赤旗井原出張所

井原市井原町103 (TEL 62-6200)

9月5日、井原市議会9月定例会が開会しました。会期は9月26日までの22日間です。5日の開会日、瀧本市長が議案の提案説明を行いました。その中で、市政の状況等も報告されました。報告の概要は次の通りです。(条例、事件、人事の各案件は割愛します。)

市政の状況等について

新たな基金の設置について

本市におきましては、今後、普通交付税の合併特例措置が段階的に廃止されるとともに、自主財源の確保も、引き続き、厳しい状況にあるなど、財源の大幅な減少が見込まれるところでございます。

協働のまちづくりについて

本市では、これまで市民の皆様と私が直接対話する「協働のまちづくり市民推進室」の開催を柱に、様々な事業を展開してきたところであります。

公共交通について

今年3月に策定しました井原市地域公共交通総合連携計画に基づき、今年度から現状の路線や運行ダイヤ等の見直しのほか公共交通かわら版の発行や10月に予定しております公共交通祭りの開催など、利用啓発事業に取り組んでいるところであります。

こうした中、7月に国の過疎地域等自立活性化推進交付金の決定を受け、公共交通の積極的なPRやシンポジウムの開催など事業の拡充を行うこととし、今議会に所要の予算を上程しております。

井原市パートナーシップ・プロジェクト事業について

これまでに各地区でまちづくりの推進母体となる「地区まちづくり協議会」の組織づくりの説明会を行ったところであり、すでに協議会を立ち上げていただいた地区については「パートナーシップ推進員」を派遣し、地域の皆様とともに地域課題の解決に向けた取り組みを進めているところであります。

また、協働の意識や重要性について理解を深めるための「協働のまちづくり講演会」やまちづくりリーダーの養成を目的とした研修会も実施しております。

様々な地域課題が山積する中、市民と行政のゆるぎない信頼関係のうえに協働の推進によって市民満足度の高いまちづくりを推進してまいりますので、ご理解とご協力を重ねてお願い申し上げます。

健康寿命の延伸に向けた取り組みについて

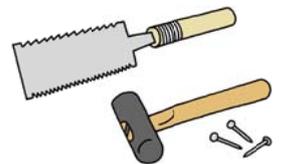
平成22年度に作成し5月から名称を募集しておりました本市のオリジナル健康体操の名称が、審査の結果「元気アップ体操」に決定いたしましたのでご報告いたします。

既に、井原放送で体操の様子を放映しておりますが、今後は、市民体育祭やはつらつ井原ふれあいフェスタ、芳井・美星ふるさと祭り等各種イベントで周知してまいります。市民の皆様には、親しみを持って毎日の生活に取り入れて健康づくりに役立てていただきますようお願いいたします。

住宅リフォーム補助金について

この補助金は、市民の住環境の向上並びに地域経済の活性化を図ることを目的として、今年度新たに2,000万円の予算を計上し取り組んできたところであります。

5月から補助金の受付を開始したところ、予想を上回る多くの申請がありましたので、今議会ですらに2,000万円の増額補正をお願いしているところであります。



農産物のブランド化について

実りの秋を迎え特産品でありますぶどうも、現在、露地ものが最盛期となっております。

こうした中、「農産物のブランド化」の推進としまして、立冬以降に出荷するぶどうを「冬ぶどう」と位置付け、出荷前に私自らが大阪市場でトップセールスを行う予定としております。

田中美術館の夏季特別展について

「広重と北斎の東海道五十三次と浮世絵名品展」を6月25日から開催いたしましたところ、8月16日の最終日まで市内外から1万人を超える多くの来館者に色彩豊かな木版画の世界を堪能していただきました。

2面へつづく

1面よりつづく

井原高校の男子新体操について

井原高校が男子新体操で5年ぶり3度目となるインターハイ全国優勝を成し遂げ、明るい話題を提供してくれました。このほか、興譲館高校の陸上、剣道、さらには市立高校が卓球、陸上、バドミントンで全国大会に出場し優秀な成績を収めるなど若い力の活躍を大変頼もしく思っているところでございます。

英語大好きいばらっ子育成事業について

子どもたちのグローバル化に対応した実践的なコミュニケーション能力を育成するため「英語大好きいばらっ子育成事業」として、先月、新たに英語指導助手いわゆるALTを四名お迎えいたしました。今月から総勢六名が市内小中学校等で子どもたちの英語学習のお手伝いをするようになります。

出部幼稚園の改築について

7月11日から仮園舎での保育をスタートし旧園舎の解体工事も終わり、卒業式を新園舎で行えるよう本体の建設工事に着手したところでございます。



耐震改修工事について

今年度、小・中学校の校舎10棟及び体育館6棟を計画しており、現在、工事は順調に進捗しております。

井原図書館の耐震改修工事について

今月中に工事請負契約を締結いたしまして工事に着手する運びとなっております。この耐震改修工事に併せまして、井原図書館では11月から来年1月までの3カ月間、臨時休館いたすことにしております。利用者の皆様方には大変ご迷惑をお掛けすることになりますが、なにとぞご理解を賜りますようお願い申し上げます。

認定案件について

認定第1号「平成22年度井原市一般会計歳入歳出決算について」から認定第17号「平成22年度井原市工業用水道事業会計決算について」までの決算認定についてであります。それぞれ監査委員の意見を付し決算資料を提出いたしておりますので、慎重にご審議の上、適切にご決定を賜りますようお願い申し上げます。

また、地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定により、報告第13号、報告第14号におきまして、平成22年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率について、監査委員の意見を付し、ご報告申し上げます。

なお、健全化判断比率につきましては、実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率及び将来負担比率の4指標ともに早期健全化基準以下であり、また資金不足比率につきましても経営健全化基準以下となっており、財政は健全な段階であると言えます。

予算案件について

議案第47号は「平成23年度井原市一般会計補正予算（第2号）」についてであります。今回の補正は、補助事業の決定によるもののほか緊急を要するものを主体に必要な措置を講じたところであります。その結果、補正額は、1億5,050万円で、補正後の予算総額は、208億6,140万円となった次第であります。その主な財源といたしましては、国県支出金等の特定財源と前年度繰越金を充当いたしております。

以下、歳出の主なものについてご説明申し上げます。

まず、**総務費**では、都市計画図データ化事業委託料に7,449万余円を計上しておりますほか、地区集会所等整備事業費補助金228万余円、コミュニティ助成事業補助金250万円、防犯灯設置費補助金780万円、さらには、先ほど申し上げました地域公共交通確保維持改善事業負担金に542万余円を計上しております。

民生費では、通所サービス利用促進事業費補助金に193万余円を計上しております。

衛生費では、要保護児童管理支援システム構築委託料226万円、飲料水供給事業補助金806万円を計上しております。

農林水産業費では、有害鳥獣被害防止対策協議会補助金200万円、地域農業再生協議会補助金327万余円を計上しております。

商工費では、先ほど申した住宅リフォーム補助金に2,000万円を計上しております。

土木費では、道路新設改良費に二反田西線の工事費600万円を、また、小田川の伐採除根など河川維持費に610万円を計上しております。

次に、議案第48号「平成23年度井原市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）」は、国庫負担金等の精算に伴う補正をお願いしております。

この「きずな」は森本ふみお議員のブログ (<http://jcp-seibu.sakura.ne.jp/morimoto/>) でも見れます

生活に役立ち勇気と確信のわくしんぶん[赤旗]をお読みください(月額日刊紙3,400円日曜版800円)